



ふれあい 放水路

1994
(平成 6 年)
第 9 号
12 月



フランス海岸松



フランス海岸松

クロマツ

大社町中荒木地区の神戸川河口付近の自転車道を走ると、松林の中に幹の色が違う松があることに気付きます。これは「フランス海岸松」といつて、昭和五十四年に天然記念物として町から指定を受けました。

フランス海岸松は別名ヨーロッパ海岸松といつて、地中海沿岸の原産で、乾燥する砂地や海岸地帯に繁殖する性状から、海岸砂防、マツヤニ採取の目的で日本に渡来しました。

一般的によく見られるクロマツと比較してみると、樹皮が赤茶色で、幹の表面が荒々しくありません。松葉も大きく、松かさも一倍以上の大きさです。

神戸川河口付近のフランス海岸松は明治十四年に二十一本移植され、現在は五本だけが残っています。こ^こは放水路予定区域に含まれないため、工事による影響はありません。今後もクロマツに混じって防風林の役割を果たすでしょう。

フランス海岸松

放水路事業に係る環境影響評価の概要

その2 環境影響評価の調査結果（植物編）



放水路

通信

現場監督官詰所

完成!!



詰所が地域の皆様との情報受発信コナーになれるよう努力していきます。なお、工事に関するお問い合わせ等がございましたら詰所までご連絡下さい。

位置图



放水路事業における建設省現場監督官詰所が、出雲市医大南町一丁目に出来上りました。

当面、建設監督官と現場技
の監督などの業務を行います

詰所での業務は、すでに十一月五日から開始していますが、これから放水路事業の工事や計画関係の広報スペースなども順次整えていき、この

ナ一になれるよ
う努力していきま

す。なお、工事に
関するお問い合わせ
は、
JR
阿利神社
塩治町
塩治神前
院
多出雲工業高
官誌所
馬木不動院



一般参加者



出雲農林高校
農林土木科1年生

土木の日 工事見学

十一月十八日の土木の日に関連して、十四日に出雲農林高校農林土木科の一年生三十九名、十八日は一般参加者を対象に、工事現場の見学会を行いました。

当団は放水路の開削部、文化財調査現場志津見ダムをまわりましたが、中でも遺跡からの出土品の多さに驚いた様子でした。この見学会を機会に、土木や放水路事業に対して、より関心をもつていただければ幸いです。

神戸川ラインチャーリー



サニシトでは、各市町長がパネラーとなり、それぞれの地域の現在の課題や振興策などについて討議しました。今後も開催される予定です。



建設省中國地方建設局
出雲工事事務所

〒693 出雲市塩治有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当